「第14回IEEE関西支部 学生研究奨励賞」申込書

（提出締め切り：2017年10月5日まで）

(ふりがな)

応募者氏名：　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　　年　　月　　日生）

所属（学校、学科、専攻名等）：

学　　年： 　　大学院博士後期　・　大学院博士前期　・　学部　・　高専 　　　年

連絡先住所・氏名：

〒

ＴＥＬ：　　　　　　　　　　　　　　　　 ＦＡＸ：

Ｅ-mail：

IEEE会員番号：

◎論文

題　名：

著　者：

論文誌等の名称：

巻号・ページ等：

発表日もしくは掲載時期：

論文が該当するSociety（例えば主催Society）：

◎論文要旨（邦文500字程度）(分野外の審査委員にも論文の良さがわかるように記載ください)

◎論文が掲載されたジャーナル，発表した国際会議の難易度に関する情報 （当該専門分野におけるジャーナル，国際会議の位置付けを簡単に説明してください．また，論文採択率，h5-index(JC)(Google Scholar）等の定量的な情報をわかる範囲で記載してください）

指導教員推薦書

　以下の(1)～(3)に回答ください．

1. 研究課題とアイデアについて学生の貢献度について，該当項目に○をつけてください．

（　）学生自身が研究課題およびアイデアを出した．

（　）研究課題は教員が出したが，アイデアは学生が提案した．

（　）研究課題，基本的なアイデアは教員が指導したが，学生がそれを改善した．

（　）研究課題，基本的なアイデアは教員/共著者等が出し，学生はそれを実現させた．

（　）その他（記載ください：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 研究を進める上での実施内容について，該当項目に○をつけてください．

（　）学生が従来の理論検討，評価手段（シミュレーションプログラムや実験装置等）を先行研究より引き継ぎ行った．

（　）学生が新たに理論構築を行ったが，評価手段（シミュレーションプログラムや実験装置等）を先行研究より引き継ぎ行った．

（　）学生自身が斬新な理論構築を行い，その妥当性評価もシミュレーションや実験で明らかにした．

（　）主に評価部分（シミュレーションプログラムや実験装置等の開発，実験実施等）の詳細化や手法の試作・実現等，実用・実践的な内容を実施した．

（　）その他（記載ください：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. その他，(1)，(2)以外で積極的に評価すべき点，学生の特筆すべき所見等記載ください（最大500字）

指導教員（卒業された方は投稿時の指導教員がご記入下さい）

氏名：

所属：

電子メールアドレス：

TEL: FAX:

署名欄：